

# 虹色の谷から 南川つうしん

## 新年のご挨拶

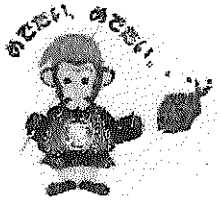
園長 谷口新市

新年あけましておめでとござい  
ます。昨年は当園におきましては変  
動の年となり、保護者の皆さまには  
大変ご協力を戴きありがとうございました。  
〇〇〇湯浅さん、重田さ  
ん、〇〇〇芝田さん、森下さんの  
六名が将来に向かい、一步を踏み出  
されました。また、杉原君、〇〇〇  
の二名を迎えました。現在二十五名  
の方が生活を送られています。

学園の平均年齢は二十三・二歳で  
十八歳以上の方が十九名と過剰児滞  
留化は解消されています。また、  
入所されてくる児童も嶺南では減少  
がみられます。今、施設では『児  
者併設型施設』の導入や生活単位の  
小規模化、グループホーム等自立支  
援に向けた取り組みをしなければな  
りません。

子どもの施設として、一人ひとり  
の出口を見据え、地域生活のネット  
ワークとの連携をしながら、必要な  
サービスを育て、よりよき人として  
育てていくことが役目なのです。

『まずは 外出から』



## 元気いっぱいぞー！

### 願っているよー！

芝田智香さんへ

智香さんが大島福祉学園で生活さ  
れるようになって約二ヶ月経ちまし  
た。智香さんの持ち前の元気と明る  
さで楽しい日々を過ごされているこ  
とと思います。

そちらの新しい仲間たちと、また、  
一緒にそちらへ行った仲間たちと仲  
良く元気に頑張ってください。

……下仲寿枝

森下千鶴さんへ

退園当日、大島へ行くのはいやだ  
とわかっていながら、ドライブに行  
くからと車に乗せてしまいました。  
思い出すたび心が痛みます。

そちらでは他の利用者さんに話し  
掛けてもらうことも多く、すぐに生  
活に溶け込むことができたという  
ホッと安心しています。これからも  
自立を目指してファイト！

……池田和代

重田嘉樹さんへ

十月二十九日、交流レクリエーシ  
ョン大会の日、いつもと同じ大きな  
笑い声と笑顔を浮かべ出発していっ  
た……。

あれから二ヶ月経った今、別々の

道で頑張っているけれど、離れてい  
てもみんなの心の中の嘉樹さんはキ  
ラキラと輝き続けている。

……浦谷智美

〇〇〇さんへ

南川福祉学園ではリーダー的な存  
在であった〇〇さんが大島福祉学園  
に移って、寂しくなりました。そち  
らでも新しい友達と仲良くして、何  
事にも進んで参加し、元気で頑張っ  
てほしいと思います。

……清水達生

## ウツティング中名田

### 方言(一)

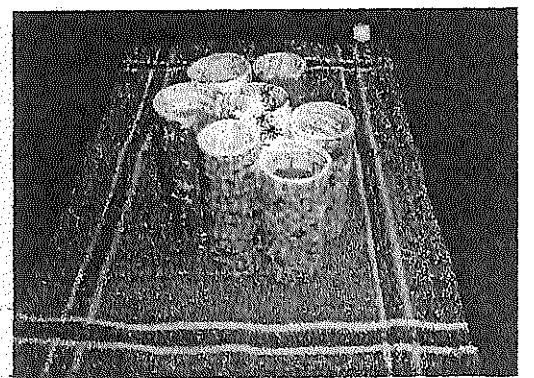


懐かしい響きを持ったその地方の  
言葉が方言です。この中名田地区に  
もまた日常的に使われている言葉が  
あるようです。

例えばこんな言葉があります。  
アバン、これはおばさんを指して  
います。オツツアン、これはおじさ  
んのことです。アンニヤン、これは  
兄さんのことです。オバン、これは  
おばあさんのことです。

では、ドロクタって、いったいど  
んな人のことを指すのでしょうか。  
考えてみてください。この学園にも  
ひよっとして、これに近い人がいる  
かもしれませんね。

(岩)



Masakazu. 1 ペン立て

## おしらせ

### ☆ニュー・フェイス

十一月から〇〇〇〇が新たに入  
所しました。小浜市出身の嶺南西養  
護学校の高等部に通う麗しい一年生  
です。

垢抜けた雰囲気、そして、どこか  
お茶目な好青年。その若さを活かし  
て学園に新風を吹き込んでくれるこ  
とを期待しています。

### ☆新成人おめでとう

三谷義孝君が新成人になりました。  
学園では新成人を祝う会を開い  
て、みんなで祝福します。本当にお  
めでとつ。

### ☆人事について

十二月三十一日付けで、清水達生  
指導員が退職されました。ご苦労さ  
までした。

一月一日付けで、森口幸夫指導員  
が大島福祉学園より異動し、配属さ  
れます。よろしく願います。